

2022/9/24 土

14:00開演 [13:30開場]

穴吹学園ホール(せとうち観光専門職短期大学内)

SAT. 24TH SEP. 2022 14:00 @ ANABUKI GAKUEN HALL

主催: (公財)東京オペラシティ文化財団

共催: 穴吹学園ホール [受託事業者: 穴吹エンタープライズ (株)]

協賛: 日本生命保険相互会社

協力: 学校法人 穴吹学園

後援: 高松市、四国新聞社

注目の実力派プレイヤーが描く、
ユーフォニアムの新たな可能性と
自身が辿った軌跡を重ねた
“セルフポートレート”

佐藤采香 ユーフォニアム

Ayaka Sato, Euphonium

清水初海 | ピアノ*

Hatsumi Shimizu, Piano

L. プーランジェ

L. Boulanger

春の朝に*

D'un matin de printemps

J. S. バッハ

J. S. Bach

パルティータ ニ短調 BWV1013 (原曲: 無伴奏フルート・パルティータ イ短調)

Partita in D minor, BWV1013 (originally: Partita for solo flute in A minor)

久保哲朗

T. Kubo

ユーフォニアムの木 (2015~21、佐藤采香委嘱作品、一部世界初演)*

Euphonium Tree (2015~21, commissioned by A. Sato, partly world premiere)

L. プーランジェ

L. Boulanger

ピエ・イエス*

Pie Jesu

向井 航

W. Mukai

Love is Love (2022、佐藤采香委嘱作品、世界初演)

Love is Love (2022, commissioned by A. Sato, world premiere)

J. S. バッハ

J. S. Bach

ソナタ 変ロ長調 BWV1035 (原曲: フルートと通奏低音のためのソナタ ホ長調)*

Sonata in B flat major, BWV1035 (originally: Sonata for flute and basso continuo in E major)

N. プーランジェ

N. Boulanger

祈り*

Prière

N. プーランジェ

N. Boulanger

路傍に*

Au bord de la route

ヘルツキ

A. Hölzsky

世の終末 (1992/93)

WeltenEnden (1992/93)

向井 響

H. Mukai

ユーフォニアムとライブエレクトロニクスのための《美少女革命:Drama Queens》(2022、佐藤采香委嘱作品、世界初演)

Bishoujo Kakumei "Drama Queens" for Euphonium and Live electronics (2022, commissioned by A. Sato, world premiere)

チケット料金: ¥3,000 (全席自由・税込)

一般発売: 6月28日(火)

穴吹学園ホール: 087-844-3511 (平日10時~17時 ※窓口対応のみ)

香川県県民ホールサービスセンター: 087-823-5023 (10時~18時)

高松市役所生協: 087-839-2043 (平日8時45分~17時 ※窓口対応のみ)

チケットぴあ: <https://t.pia.jp> (Pコード 215-617)

- 曲目、出演者等は、変更になる場合がございますのでご了承ください。
- 就学前のお子様の同伴・ご入場はご遠慮ください。
- ネットオークション等での営利目的の転売はお断りします。
- 新型コロナウイルス感染症対策を講じた上での公演となります。ご理解、ご協力をお願いいたします。

【お問い合わせ先】

穴吹学園ホール | 087-844-3511

東京オペラシティ文化財団 | 03-5353-0770

NISSAY MUSIC GALLERY
東京オペラシティリサイタルシリーズ
TOKYO OPERA CITY RECITAL SERIES

B → C
ベートーヴェン

バッハから
コンテンポラリーへ

Ayaka Sato Euphonium

"B to C" from Bach to Contemporary music - is the monthly recital series presented by Tokyo Opera City Cultural Foundation. 10 musical instruments should be picked up in a year, except July and August, and a unique or unusual instrument can be included. One piece of Bach and one piece of contemporary composer should be included in the programme, and other pieces are left to each player's choice.



穴吹学園ホール (せとうち観光専門職短期大学内)
〒761-0113 香川県高松市屋島西町2366-1
TEL: 087-844-3511(平日10:00~17:00)
<https://web.seto.ac.jp/anabukihall>
無料立体駐車場あり(230台収容)

交通アクセス

JR高松駅 ことでんバス屋島大橋線(約20分)
「せとうち観光専門職短期大」バス停下車

「B → C (ベートーヴェン | バッハからコンテンポラリーへ)」とは、実力ある若手日本人演奏家が、「B」=バッハ作品と「C」=現代曲を軸に、独自のプログラムを組みリサイタル・シリーズ。

1998年のスタートから既に240回を超え、東京オペラシティの名物企画として、常に音楽ファンの注目を集めています。若きアーティスト達の才気溢れる個性と音楽性を大胆に浮き彫りにする人気シリーズを2012年以来、10年ぶりに高松でも開催します。

ユーフォニウム奏者・佐藤采香は2015年日本管打楽器コンクール、2018年フィンランドのリエクサ国際コンクールでそれぞれ優勝と、その実力は折り紙つき。ソリストとして、また東京藝大時代の同級生らと結成した「ばんだウインドオーケストラ」のコアメンバーとして、意欲的な活動を展開しています。

今回、彼女は藝大在学中からスイス留学時代の出来事由来した「ユーフォニアムの新たな可能性と伸びしろ、奏者としての自身の成長や軌跡を重ねた“セルフポートレート”」という視点で、プログラムを組みました。ソロ楽器としてのフルートの歴史を拓いたバッハ。ラッヘンマン等に師事したアドリアーナ・ヘルツキの作品はユーフォニアムの重要レパートリーで、様々な特殊奏法も用いられ、楽器と時代の変遷を写し出しています。童話の『ジャックと豆の木』にインスピレーションを得た久保作品は佐藤が初めて委嘱した曲で、いわば彼女の活動の源流であり、現在にかけての発展を表すにふさわしい音楽。そしてナディア&リリー・ブーランジェ姉妹、向井響&航兄弟といずれも優れた才能をもつ作曲家たち。とりわけ向井兄弟それぞれの新作はライブエレクトロニクスを伴ったり、映像とユーフォニアムのコラボなど、新しい領域が広がります。

かねてより「楽器の発展には奏者とその時代に生きる作曲家が中心となり仕掛けていく必要がある」と考えてきた彼女。スイス留学中、自ら開発にも携わった相棒を駆使し、ユーフォニアムならではの魅力をたっぷりお届けします！

PROFILE

佐藤采香

ユーフォニアム

Ayaka Sato, Euphonium



1992年生まれ、香川県高松市出身。東京藝術大学音楽学部卒業、同大学大学院修士課程及びスイス・ベルン芸術大学スペシャライズドソリスト修士課程修了。これまでにユーフォニアムを船橋康志、村山修一、齋藤充、露木薫、トーマス・リュウディの各氏に師事。2015年日本管打楽器コンクール第1位、2018年フィンランド・リエクサ国際コンクール第1位。2017年香川県文化芸術新人賞受賞。2018、19年度ローム・ミュージック・ファンデーション奨学生。2018年ソロCD『Beans』(オクタヴィア・レコード)、2021年1月に『軒下ランプ』(MClassics)を発売、同CDは、『レコード芸術』誌2021年3月号特選盤に選ばれた。2019年にピアニスト・清水初海と共にユーフォニアムの発展と音楽の喜びを共有するための組織 E-tree Production (イーツリー)を発足しレッスンやミュージックキャンプ、コンサートツアー等プロジェクトを進行。桐朋学園大学音楽部門特任講師。ばんだウインドオーケストラユーフォニアム奏者。



ふところが、
寒いんです。



2週間以上入院が継続した場合の
収入減少に備える保険。/

みらいのカタチ

4X NEW 1
ショウニューワン

入院継続時収入サポート保険

ご検討にあたっては、「契約概要」「注意喚起情報」「ご契約のしおり(一定款・約款)」を必ずご確認ください。(登)日本21-2605,21/7/2,業務部